

急増するアセアン縫製に対応する“Made by Japan”と  
“Made in Japan”の素材が一堂に会する展示会です。

## 第4回アセアン縫製用素材展

2018年2月15日(木) 9:30~17:00

16日(金) 9:30~16:00

業界関係者のみ/入場無料

(本状なしで入場できます)

〔会場〕 **TEPIA 3F エキシビジョンホール**

東京都港区北青山2-8-44 (東京メトロ銀座線「外苑前」駅から徒歩4分)

〔主催〕 日本繊維輸出組合

〔協賛〕 日本繊維輸入組合

〔出展企業〕 一村産業(株)、清原(株)、興和(株)、シキボウ(株)、スタイレム(株)、田村駒(株)、  
蝶理(株)、帝人フロンティア(株)、東光商事(株)、東洋紡STC(株)、東レグループ、  
豊島(株)、日鉄住金物産(株)、ユニチカトレーディング(株) (社名50音順)

### 【併催セミナー】

■ 「チャイナプラスワンの現状とこれから」

日時：2月15日(木) 13:00~14:00

講師：JETRO 海外調査部アジア大洋州課 課長代理 小林恵介氏

■ 「Product AI ~Eコマース革命~」

日時：2月15日(木) 15:00~16:00

講師：Malong Technologies Japan株式会社 代表取締役社長 承文氏

■ 「現地生情報！ インド・バングラデシュの生産事情」

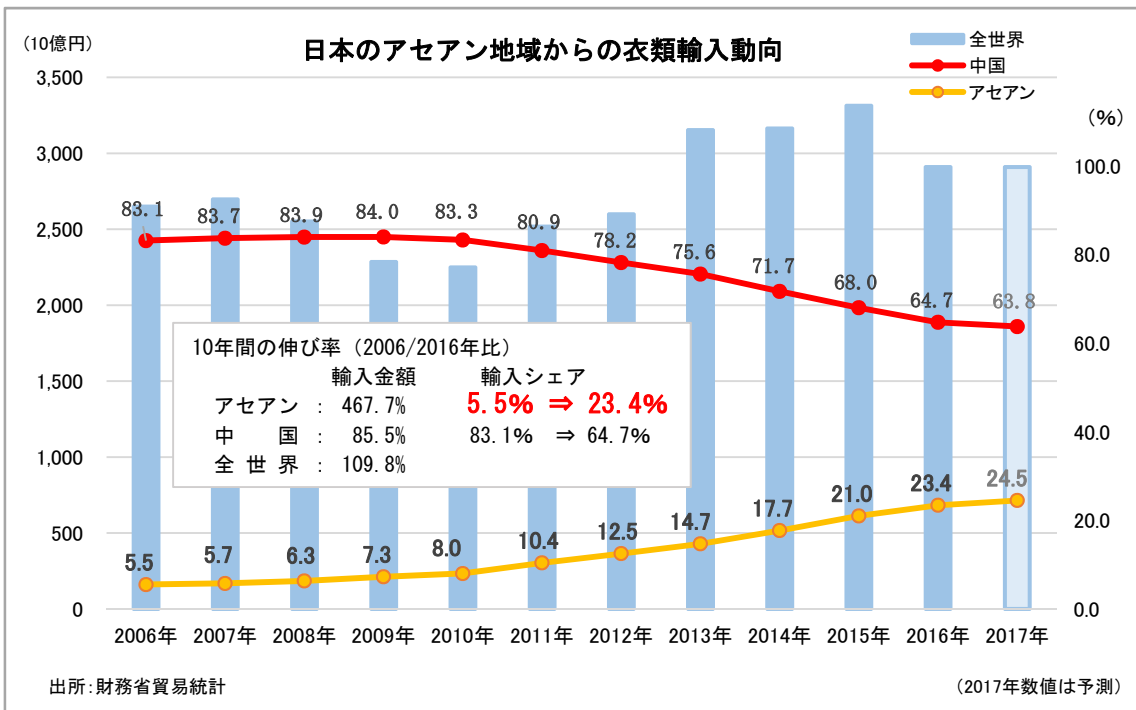
日時：2月16日(金) 13:30~15:00

講師：(一財)ニッセンケン品質評価センター 事業推進室  
インド・バングラデシュ担当マネージャー 岩田純治氏  
バングラデシュダッカ事業所 所長 黄瀬直明氏

※会場はいずれも TEPIA 地下1階の会議室C  
(定員60名先着順で事前申込み不要/入場無料)

本展示会は、中国からアセアン地域への縫製地のシフトが進展する中、アセアン縫製に対応する、“Made by Japan”と“Made in Japan”のテキスタイル及び関連製品が一堂に会する展示会です。毎年多くの方にご来場いただいております。アセアン地域での生産に対する業界の関心度の高さを改めて実感しております。今回も組合員企業14社が出展し、製品までのアセアン域内一貫生産に対応する、品質とコスト競争力を兼ね添えた日本仕様の現地開発素材に加え、製品の高付加価値化を生む国産、域外産の差別化素材をアセアン生産のサプライチェーンに活かすご提案など、現地ネットワークと仕組みを活用した、アセアン縫製における顧客ニーズに対応する様々なご提案をさせていただく予定をしております。また、会期中には、アセアン地域での生産に関わる情報等を発信する併催セミナーも開催いたしております。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

(前回の会場内の様子)



(会場「TEPIA」へのアクセス)



◆ お問い合わせ先: 日本繊維輸出組合 事務局(担当: 神谷)

E-Mail: [0031@jtia.or.jp](mailto:0031@jtia.or.jp) 電話 03-3270-0793